

新建報設

発行所 建設新報社
〒634-0006 橿原市新賀町201-2
TEL.0744-23-2507 FAX.0744-23-2934
E-mail:info@shinpou-nara.co.jp
https://shinpou-nara.com

電気設備工事・空調設備工事
GOSHIN
株式会社 五伸
本社 奈良県五條市野原東5丁目3-25
TEL0747-22-5653
FAX0747-23-5656

日々是新

2012年に再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT法)導入と共に一気に普及した太陽光発電。日本は世界有数の設置量を誇っている。だが、太陽光パネルの寿命は約20〜30年と言われている。2030年頃からは大量廃棄の時代が来ると考えられている。設置時にメーカーなどからリットについての話は聞かされるが、撤去・廃棄についての説明を受けた人は殆どいない。どうして廃棄処理はコスト面でも負担

が大きく、処分についてもリサイクル。リユースの他、解体後に埋め立てしてしまう方法などあるが、大量廃棄を受け入れられる場所が確保できなければ不法投棄が増えるかもしれない。そうならば使用済みパネルであっても発電力は残っているため感電事故や火災につながる。自然から電気を生み出す太陽光発電は温暖化や環境負荷軽減に貢献するもの、日本が廃棄物で溢れないよう、早急な対応が求められる。(昇)

奈良国道 檜尾建設、村本道路、オーテック、中村建設へ 風屋川津工区1号橋P1など

近畿地方整備局奈良国道事務所が9月1日開札した一般競争入札4件は次の通り決定。
▼五條新宮道路風屋川津工区1号橋P1橋脚工事(十津川村川津) 檜尾建設が2億3258万円(予定価格2億5272万円)で落札した。他の参加者は中村建設(辞退)、キタムラ、今西組(無効)、森下組(辞退)。工費概要は橋梁下部(道路土工1式、法面土工1式、擁壁土工1式、カルバート土工1式、排水構造物土工1式、水位観測所移設土工1式、舗装土工1式)工期6年6月28日。
▼大和北道路奈良IC他改良工事(奈良市八条3丁目、香町) 〃オーテックが1億9450万円(予定価格2億1319万円)で落札した。他の参加者は中西建設(無効)、吉井建設、松塚建設、ゴセケン(無効)、上村組(辞退)、山上組(無効)、木村組(辞退)、森下組(無効)、森高建設。工費概要は地盤改良土工1式、法面土工1式、擁壁土工1式、八条川付替土工1式、構造物撤去土工1式、仮設土工1式。他の参加者は奈良県緑化土木協同組合(無効)、村本道路(無効)、松塚建設、オーテック、キタムラ、中尾組、山上組(無効)。

サンコーコンサルが落札 「歴史体験学習館」造成設計

県奈良公園事務所

奈良県奈良公園事務所が8月31日開札(9月7日契約)した一般競争入札「平城宮跡歴史公園朱雀大路東側地区公園施設実施設計業務委託(平城宮跡の活用推進事業(東側地

区・社会資本整備総合交付金)他) 繰9321委「3他号」はサンコーコンサルタントが1371万円(評価値50・24)で落札した。入札書比較価格1707万円。参加者はサンコーコンサルタントのみ。
業務場所は奈良市二条大路南3丁目。業務概要は公園施設実施設計1式。委託期間5年3月24日。3年度末に2度に亘って体験学習館造成設計業務として一般競争入札により事業者を公募したものの、入札申込者がなく中止としていたもので、今回は公園施設実施設計に名称を変更して造成設計を行う。担当の電話0742-2210375。業務等の詳細は後日掲載。

近畿地整と県建設業協会が意見交換会 予算増額など7項目を提案

近畿地方整備局と奈良県建設業協会(山上雄平会長)による意見交換会が9月9日、ホテル日航奈良で開かれた。近畿地方整備局から奥田晃久企画部長はじめ、幹部や管轄の出先事務所長らが出席。オブザーバーとして奈良県建設業・契約管理課から新谷卓也課長ら、水資源機構関西・吉野川支社淀川本部から染谷健司本部長らが出席。奈良県建設業協会から山上会長ら総勢約50人が参加した。奥田部長は「直轄事業が先頭となつて、様々な事業を加速させたい」。山上会長は「3か年緊急対策や5か年



9日に開かれた意見交換会＝ホテル日航奈良

加速化対策ではなく、し合ひ、受発注者双方永久的な対応をお願いの立場から問題解決へしたい」とそれぞれ挨拶。互いに意見を交わ(③面)関連記事

町 12月5日に開札 廣 予定価格8億8257万円

廣陵町は、総合評価落札方式一般競争入札を適用して「菅尾準工業地区整備工事第10号」を去る12日に公告した。入札参加資格確認申請書類を9月30日まで、技術提案書の提出が11月2日まで、入札書及び入札金額の内訳書の提出期間が11月25日〜12月2日、12月5日に開札する。参加資格は土木工事業の特定建設業の許可を受けていること。土木1式の登録、土木工

森下組(辞退)、田原建設(辞退)。工費概要はRC橋脚土工1式、法面護岸土工1式、構造物撤去土工1式、仮設土工1式。工期5年6月30日。

建設機械の総合リース

株式会社 大紀

本社 奈良県吉野郡下市町原谷4-1
TEL 0747-52-0851 FAX 0747-52-9288

- 大淀営業所 吉野郡大淀町戸原585-8 TEL 0747-52-7700
- 橿原営業所 橿原市久米町620-12 TEL 0744-28-0854
- 明日香営業所 橿原市見瀬町691-1 TEL 0744-28-2901

インターネットでの検索、下見等お気軽にご連絡下さい。
<http://www.daiki-net.jp>

短い工期 ワイドな用途

組立ハウス製作・販売・施工・リース

大昌ハウス工業株式会社

本社 奈良県香芝市上中271番地
〒639-0265 TEL0745(76)4009代 FAX0745(76)2456
E-mail dyshowhouse@nifty.com

DYSHOW HOUSE

SINCE 1966

国のまほろば 大和
悠久の時の流れの中
二上山を南西に望むこの地に55年
ふるさとの自然・文化・歴史・伝統
そして人々と共にあることを願って

広い場所にはドド〜んと、
小さな空間にはチョコ〜んと、
工場・倉庫から住居、
さらにはペット用まで
55年の実績でお応えいたします。
風致地区仕様もご相談ください。

ホームページはこちら
<http://dyshowhouse.co.jp/>

奈良市

9月16日まで参加受付

公営住宅等指定管理者導入検討

奈良市は、公営型プロポーザル「奈良市公営住宅等指定管理者制度導入検討業務委託」を公告。参加申込書等の提出期限が9月16日、企画提案書の提出期間が9月16日～28日、審査委員会（プレゼンテーション）を10月4日に実施する予定。提案上限額は880万円。委託期間5年3月31日。

同業務は、同市が管理する公営住宅等を対象に新たに指定管理者制度の導入について、方針や実現可能性、具体的な条件等を検討するもの。

参加資格は▽平成30年度以降に「公営住宅等長寿命化計画」または「公営住宅等ストック総合活用計画」の策定業務を元請けとして履行した実績を有している者▽平成30年度以降に「公共施設への指定管理者制度の導入に係る可能性検討」または「公共施設の指定管理者の公募にあたっての募集要項の作成支援」を含む業務を元請けとして履行した実績を有している者など。

担当は住宅課（電話0742-3415174）。

業務の対象となるのは市内全ての市営住宅20団地1494戸や改良住宅4団地633戸、コミュニティ住宅2団地220戸。主な業務内容は次の通り。

▽公営住宅等の修繕に関する基礎調査①

の特性・課題の整理②
導入対象となる団地の検討③導入スケジュールの検討。

▽検討結果及びその他の整理④対象業務・対象団地のとりまとめ⑤業務量・費用の整理。

▽指定管理募集要項（案）の作成⑥募集要項（案）・業務仕様書（案）の作成。

社や東大寺と興福寺等の社寺や保存のための文化施設である奈良国立博物館及び正倉院等の魅力的な名所が数多く存在する。

しかし、これらの名所は点在しており、駅や主要なバス停からの移動手段は徒歩しかないため、目的地に行きたくても行けない観光客が存在している。このため二次交通としてモビリティの可能性及び実用化に向けての検討が必要となった。

この業務は、奈良公園（奈良公園周辺を含む）における二次交通となるモビリティの導入について社会実験を実施、実用化に向けた分析（採算性、民間参入の可能性等）を行い、事業スキームについて検討することを目的とする。実験は令和2年度から実施しており、今年度は実装に向けて過年度の結果を踏まえた運営体制や採算性に関する効果検証を行うもの。

過年度の業務では、繁忙期においてバスターミナルから奈良公園内への園路が混み合うこと、地下道路の走行性が悪いことなど奈良公園内の周遊を目的とした自由散策において安全性や快適性に課題が見られた。

▽安全管理の効率化・省人化の方策の検討
①人件費の削減のため、通行禁止エリアへの侵入やトラブル発生時の位置情報を遠隔で把握する仕組み等の検討が必要。

度を上させる付加価値サービス等の検討が必要。

▽関係機関との協力の必要性②貸出拠点の設置場所の提供や貸出受付補助等の協力の可能性について、公園管理者や園内施設管理者等の関係者と協議が必要。また、付加価値サービス（ガイドツアー等）の商品化に向けて旅行事業者や観光ボランティア等との協議が考えられる。

過年度に実施した実験を踏まえて行うことから使用する車両は車道だけでなく、公園内園路を安全に走行できる車両とする。奈良公園内は坂道や未舗装箇所があるので、こうした箇所に対応できる車両や回避できるコースを提案する。

移動手段と合わせて利用者の満足度を向上させる機能等についても提案を求めている。

今年度の実験は実用化に向けてコースの延長等を視野に入れて採算の対応や採算性確保のための工夫についても配慮する。但し、応募者が提案した内容は契約後に発注者と協議したうえで原則として実施するので、実現可能な提案とする。

奈良公園室

モビリティによる社会実験
利用者の周遊性向上へ
業務は建設技術研究所で

奈良県土木マネジメント部地域デザイン推進局奈良公園室は、公募型プロポーザルにより建設技術研究所奈良事務所（奈良市西大寺南町16-19）フロント（アビル）を事業候補者に特定した「モビリティによる公園利用者の

周遊性向上に資する社会実験（奈良公園魅力向上事業）第240回「1号」ではモビリティによる社会実験を実施する。業務場所は奈良公園。業務量の目安は1000万円。委託期間5年3月24日。連絡先

は奈良公園整備第一係（電話0742-278036）。

奈良公園は広大な地域に跨る公園であり、雄大で豊かな緑の自然美が調和している。さらには奈良公園周辺には、貴重な歴史的文化遺産を包蔵する春日大

和と西大寺駅南側に新会館を建設して移転、併せて県中小企業会館に入居する関係団体も移転することから、県と奈良商工会議所は今年2月1日に活用へ向けた基本協定を結んでいる。

4月26日には検討委員会を設置して第1回会合を開き、奈良公園の玄関口にふさわしく奈良の強みを活かした地域活性化に繋がる両会館の一体的・総合的な活用を図ることをめざして検討を諮問していたもの。担当は企業

課
緑地
公園
馬見丘陵公園「花見茶屋」
施設運営者を募集

9月26日まで企画提案受付

奈良県土木マネジメント部地域デザイン推進局公園緑地課は、馬見丘陵公園公園便益施設（奈良市登大路町36番2）敷地面積1293・83平方メートル、49年12月建築のRC造地下1階地上5階建て床面積3334・53平方メートル（建築面積513・02平方メートル）2つの敷地を一体的に活用できるように奈良市との事前協議を進めている。奈良県中小企業会館に耐震性はあ

これは、馬見丘陵公園への来園者が歴史と文化の遺産を素晴らし自然環境を楽しむだけでなく、その佇まいの中で県産農畜産物を食材とした料理等を味わいながらゆったりとした時間を過ごすことができる「快適な空間」を提供することで公園の魅力が高まる。応募資格は▽レストラン等の飲食業を営んでいる法人で当該飲食業に係る年間売上高が1000万円以上である者▽1施設以上かつ3年以上継続してレストランなどの店舗を経営し現時点において良好な経営状況を維持していることなど。提出先及び問合せ先は総務管理係（電話0742-2717517）。

施設概要は①飲食スペース小計121・4平方メートル②厨房・トイレ28・8平方メートル③50・2平方メートル。運営期間は11月1日～14年10月31日。運営時間は8時から6月1日～8月31日が19時まで、11月1日～2月28日が17時まで、それ以外が18時まで。施設使用料は月額32万1428円。

ホテル誘致へ本協定

県中小企業会館等の活用

県と商工会議所

奈良県産業・観光・雇用振興部企業立地推進課は、奈良商工会議所と「奈良県中小企業会館及び奈良商工会議所会館の一体的・総合的な活用」に関する確認（本）協定を8月29日に締結した。

奈良県中小企業会館と奈良商工会議所会館の今後の一体的・総合的な活用について、「奈良県中小企業会館等活用検討委員会」（委員長・中山徹奈良女子大学大学院教授）から「上質なホテルが望ましい」とする答申を7月末に受けている。

奈良県産業・観光・雇用振興部企業立地推進課は、奈良商工会議所と「奈良県中小企業会館及び奈良商工会議所会館の一体的・総合的な活用」に関する確認（本）協定を8月29日に締結した。

奈良県中小企業会館と奈良商工会議所会館の今後の一体的・総合的な活用について、「奈良県中小企業会館等活用検討委員会」（委員長・中山徹奈良女子大学大学院教授）から「上質なホテルが望ましい」とする答申を7月末に受けている。

を通じた経済活性化に資することを目的とし、上質なホテルとして活用するため、当該物件を一体的に民間事業者へ売却することとしている。主な協定内容は▽県が公募型プロポーザルにより民間事業者の選定を行う▽民間事業者の選定に当たって業者の有識者等が構成する事業者選定委員会を設置する▽土地及び建物の売却価格については別途協議する。など。

答申は「上質なホテルが望ましい」を▽長期滞在に繋がり質の高

いおもてなしが提供できる▽誰もが何度でも訪れたい開かれた▽奈良の歴史・文化・伝統・景観等と共存する▽地域の発展に繋がる「ホテル」としてその内容を可能とするには多角的なノウハウが必要であることか

4月26日には検討委員会を設置して第1回会合を開き、奈良公園の玄関口にふさわしく奈良の強みを活かした地域活性化に繋がる両会館の一体的・総合的な活用を図ることをめざして検討を諮問していたもの。担当は企業

誘致係（0742-2718813）。

両会館とも所在地は奈良市登大路町。近鉄奈良駅近くの好立地。市街地調整区域で第5種風致地区のため高さ制限15メートル以下、建ぺい率40％・容積率200％。施設の概要は次の通り。

▽奈良県中小企業会館（奈良市登大路町37番9、38番1）敷地面積1785・87平方メートル、昭和53年12月建築のRC造地下1階地上4階建て床面積3507・78平方メートル（建築面積782・83平方メートル）

奈良市登大路町36番2）敷地面積1293・83平方メートル、49年12月建築のRC造地下1階地上5階建て床面積3334・53平方メートル（建築面積513・02平方メートル）2つの敷地を一体的に活用できるように奈良市との事前協議を進めている。奈良県中小企業会館に耐震性はあ

奈良市登大路町36番2）敷地面積1293・83平方メートル、49年12月建築のRC造地下1階地上5階建て床面積3334・53平方メートル（建築面積513・02平方メートル）2つの敷地を一体的に活用できるように奈良市との事前協議を進めている。奈良県中小企業会館に耐震性はあ

これは、馬見丘陵公園への来園者が歴史と文化の遺産を素晴らし自然環境を楽しむだけでなく、その佇まいの中で県産農畜産物を食材とした料理等を味わいながらゆったりとした時間を過ごすことができる「快適な空間」を提供することで公園の魅力が高まる。応募資格は▽レストラン等の飲食業を営んでいる法人で当該飲食業に係る年間売上高が1000万円以上である者▽1施設以上かつ3年以上継続してレストランなどの店舗を経営し現時点において良好な経営状況を維持していることなど。提出先及び問合せ先は総務管理係（電話0742-2717517）。

施設概要は①飲食スペース小計121・4平方メートル②厨房・トイレ28・8平方メートル③50・2平方メートル。運営期間は11月1日～14年10月31日。運営時間は8時から6月1日～8月31日が19時まで、11月1日～2月28日が17時まで、それ以外が18時まで。施設使用料は月額32万1428円。

これは、馬見丘陵公園への来園者が歴史と文化の遺産を素晴らし自然環境を楽しむだけでなく、その佇まいの中で県産農畜産物を食材とした料理等を味わいながらゆったりとした時間を過ごすことができる「快適な空間」を提供することで公園の魅力が高まる。応募資格は▽レストラン等の飲食業を営んでいる法人で当該飲食業に係る年間売上高が1000万円以上である者▽1施設以上かつ3年以上継続してレストランなどの店舗を経営し現時点において良好な経営状況を維持していることなど。提出先及び問合せ先は総務管理係（電話0742-2717517）。

施設概要は①飲食スペース小計121・4平方メートル②厨房・トイレ28・8平方メートル③50・2平方メートル。運営期間は11月1日～14年10月31日。運営時間は8時から6月1日～8月31日が19時まで、11月1日～2月28日が17時まで、それ以外が18時まで。施設使用料は月額32万1428円。

働いた汗に報いる退職金
1日1枚手帳に証紙

建退共

奈良県支部 Tel: 0742-22-3345
※詳細はお問合せ下さい

購読のお申込みは
ホームページ（https://shinpon-nara.com）
からWEB会員登録で。
または、電話、FAX、メールで。

地元建設企業の受注機会の拡大など要望

近畿地整、県建協が意見交換会

近畿地方整備局と奈良県建設業協会は9日、奈良市のホテル日航奈良で意見交換会を開いた。(①面参照)

協会は▽建設関係予算の増額(奈良県のインフラ整備の促進)▽土木工事書類作成マニュアル(案)に基づいた施工管理の徹底▽入札・契約制度等▽設計・積算▽地方公共団体への指導・協力体制▽地元建設企業に対する受注機会の拡大▽工事施工などについて要望し、整備局側から回答する流れで進められた。

冒頭、奥田晃久企画部長は「令和6年4月から時間外労働の上限規制が適用される。直轄事業が先頭となって取り組みを加速させた

改革や生産性向上に取り組むたい。地域に安心で安心な生活を届けるために」とあいさつ。

山上雄平会長は、新型コロナウイルスによる経済活動の低下や、ロシアによるウクライナ侵攻、気候変動が地球規模となつている異常な天候状況などを危惧し、「国土強靱化を推進することの大切さと災害復旧における地域建設業の責任を改めて認識している。防災減災国土強靱化3か年緊急対策に続く5か年加速化対策は、国土交通省で9兆4000億円を目標とする53の対策が講じられている。自然災害から国民を守るための安心安全対策、災害復旧対応に加

関係予算の増額について、奈良県の道路環境の整備は全国的にかなり遅れており、そのことが奈良県の経済発展に大きな影響を与えている。京奈和自動車道や紀伊半島アンカールートの整備促進、名阪国道を補完する道路の検討など、近隣府県とのネットワークの強化を図られているが、その取り組みは県民(国民)がその利便性を享受するまでには至っていない。また、その他のインフラやライフラインの整備等が必要箇所はまだ存在しており、特に山間部においては、その整備だけでなく、地域の安全安心の担い手である地元建設業者が持続的に

とも連携しながら要望活動に取り組んでい」と答えた。

協会側からは特に、土木工事書類作成マニュアル(案)に基づいた施工管理の徹底。フレックス方式による工事発注。奈良県Dラックの受注機会の拡大。

参加要件や現場条件不一致に伴う対応など

など工期設定を発注時で確保したい。地元の受注機会の確保の重要性は認識している。時期や条件も変化するので意見を聞きながら参加要件を考えたい。ワンデーレスポンスは重要、迅速な回答ができるよう指導したい。現場と条件が違う場合において事務所への周知と責任分担の明確化に努めたい」と回答した。

最後に山邊敏治副会長は「若者が夢を持つ管理官。」

【出先事務所】
 ▼種蔵史典奈良国道事務所
 ▼山本悟司紀伊山系砂防事務所
 ▼山本浄二大和川河川事務所
 ▼奥野真章和歌山河川国道事務所
 ▼川村頭大津速国道事務所
 ▼中川靖志紀の川ダム統合管理事務所
 ▼中村孝国菅飛鳥歴史公園事務所
 ▼小寺秀治木津川上流河川事務所

【奈良県土木マネジメント部】
 ▼正会員代表者 小林伸嘉▼木村隆

▼新谷卓也建設業・契約管理課長▼松井謙二技術管理課長▼西城信男技術管理課主幹▼青木義浩建設業・契約管理課課長補佐

【水資源機構関西・吉野川支社淀川本部】
 ▼染谷健司本部長▼國枝達郎木津川ダム統合管理所長

【奈良県建設業協会】
 ▼山上雄平会長▼山邊敏治副会長▼檜尾洋希副会長

▼米杉伸喜▼中村光良▼吉川均▼峠隆雄▼岡田聡▼吉井久尚▼山本行男▼中尾隆成▼佐々岡均▼笹尾和志▼和田茂樹▼池田哲也▼畠山龍晃▼田原利和▼藤村司朗▼千葉敦

▼専務理事 森一臣



諸課題について意見交換した

奥田「直轄事業を加速」



奥田部長

え、国力を上げるための国土開発や道路網の整備は重要な政策」と訴え、「後継者の確保・育成、働き方改革や生産性向上など、業界が抱える問題を解決するために、3か年や5か年ではなく永久的な対応を望む」と述べた。

整備局は「今年度の奈良県内の直轄事業予算は5か年加速化対策を含めると一定程度の予算確保はできていると思う。京奈和自動車道、国道168号、国

発展できるだけの事業量の確保が必要と要望。

整備局は「今年度の奈良県内の直轄事業予算は5か年加速化対策を含めると一定程度の予算確保はできていると思う。京奈和自動車道、国道168号、国

山上「永久的な対応を」



山上会長

議事に移り、整備局側からの情報提供として各出先事務所長から事業概要などの現況を説明した。

意見交換では、建設

道169号といったアンカールートの社会資本整備を推進していくため予算執行を進めている」と回答。奈良県からは「安定的な予算を確保するため市町村

契約の解除について。週休2日制適用工事における工期。入札時の質疑及び見積依頼の回答。発注時における設計図書精度向上と施工上必要な情報の明示。生コンクリートの単価。建設業法や入契約法の周知。解体工事新設における違つた解釈の修正と周知徹底。地元建設企業に対する受注機会の拡大。ワンデーレスポンス。設計の違算等、瑕疵責任に対する対応。工期設定。Web現場見学会の開催などを強く要望した。

整備局側からは、土木工事書類作成マニュアル活用を徹底し、関係事務所へ指導したい。フレックス方式の更なる活用促進を図りたい。今年度より比較的に難易度の低い工事で自治体実績評価タイプを行っており、奈良県でも予定している。Dラック単独も考えたい。土日祝日年末年始休暇

将来を託せる業界となりませう建設業の再生に取り組みたい。奥田部長は「予算増額と事業確保についての思いは同じ。意見や地域事情はセンサを高くとって不調落がないように取り組みたい。意見交換しながら協力して進めていきたい」と述べ、意見交換会を締めくくった。

意見交換会の出席者は次の通り(敬称略)。

【近畿地方整備局】
 ▲企画部
 ▼奥田晃久部長▼堤英彰技術調整管理官▼中川圭正技術開発調整官▼糸本孝市総括技術検査官▼児玉孝司建設情報・施工高度化技術調整官▼藤本正典技術管理課長

▲総務部
 ▼嶋津秀文契約管理官

▲建設部
 ▼廣部正樹建設産業調整官▼一力哲也建設産業第一課長

▲営繕部
 ▼薄田球一営繕品質

令和4年度講習会等

奈良労働局長登録教習機関
 (公社)奈良県労働基準協会
 〒630-8113 奈良市法蓮町163-1
 TEL 0742-36-2040・FAX 0742-36-5715

講習種別	講習月日		講習会場	受講料等	
	講習開始時間			(テキスト代を含む)	
職長教育 (職長教育・安全衛生責任者教育)	学科	11月1日(火)	株式会社 奈良新聞社	会員 会員外 定員	12,600円 (16,220円) 12,880円 (16,650円) 48名
	"	11月2日(水)			
アーク溶接作業特別教育 (学科のみ)	学科	11月1日(火)	奈良県電気工事工業協同組合	会員 会員外 定員	14,100円 14,210円 20名
	"	11月2日(水)			
フォークリフト 運転技能講習	学科	11月4日(金)	奈良県建築労働協同組合 ポリテクセンター奈良	会員 会員外 定員	37,950円 38,150円 10名
	実技	11月8日(火) 11月9日(水)			
	"	11月10日(木) 11月11日(金)			
	1-5日目は8時30分から、2-3-4日目は8時50分から				
フォークリフト 運転技能講習	学科	11月4日(金)	奈良県建築労働協同組合 ポリテクセンター奈良	会員 会員外 定員	37,950円 38,150円 10名
	実技	11月14日(月) 11月15日(火)			
	"	11月16日(水) 11月17日(木)			
	1-5日目は8時30分から、2-3-4日目は8時50分から				
酸素欠乏・硫化水素危険作業 主任者技能講習	学科・実技	11月9日(水)	奈良県電気工事工業協同組合	会員 会員外 定員	21,700円 22,160円 20名
	学科	11月10日(木)			
	学科	11月11日(金)			
(臨時)酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者技能講習	学科・実技	11月16日(水)	奈良県電気工事工業協同組合	会員 会員外 定員	21,700円 22,160円 20名
	学科	11月17日(木)			
	学科	11月18日(金)			
玉掛け技能講習	学科	11月17日(木)	ポリテクセンター奈良 備大紀飛鳥テクノセンター	会員 会員外 定員	26,200円 26,430円 20名
	"	11月18日(金)			
	実技	11月21日(月)又は、 11月22日(火)の何れか1日			
	1日目は8時50分、2日目8時30分、3日目8時から				
特定化学物質及び四アルキル鉛等 作業主任者技能講習	学科	11月24日(木)	株式会社 奈良新聞社	会員 会員外 定員	16,300円 16,630円 48名
	"	11月25日(金)			
ガス溶接技能講習	学科	11月25日(金)	ポリテクセンター奈良	会員 会員外 定員	16,750円 16,880円 20名
	学科・実技	11月26日(土)			
	1日目は8時50分から、2日目は9時から				
フルハーネス型墜落 制止用具特別教育	学科	11月29日(火)	奈良県建築労働協同組合	会員 会員外 定員	9,500円 10,500円 30名
	実技	9時から			

次世代へステップ

三和住宅グループ創業60周年

社は 誠実 進歩 安全

一九六五年 創元

【社是】

誠実…まこと心は人をゆさぶる原動力である合掌のこころを心とし誠心誠意総力を傾け精進これを努めることが肝要である。

進歩…人間の理性的能力を信頼し、それによって社会制度を改革し各人にひそむ、潜在的能力を開発して自己表現をはかり、一回限りの改善ではなくたえざる知性の改善、方法的、組織的、系統的な永続的改善である。

安全…危険や災害のおそれのない状態、公共と自分のしあわせを守る安全の心がけは、文明の進歩に伴う社会生活の複雑化、機械などの増加によって著しく必要度を増している、人間の生理と心理それに基づく自分の特性、個人生活、職能を通じての社会との関連を見直し確認する必要がある。

9月17日 記念式典挙行

三和住宅グループ(奈良市西大寺)は、昭和37年6月1日創業以来、今年で60周年の節目を迎えた。また、10年後の昭和47年6月1日には、三和建设(奈良市西大寺栄町3-12-6、小林伸嘉社長)を創業、今年50周年の節目に当たり、来る9月17日には奈良ホテルに於いて記念式典を挙げる。県の副都心・西大寺を拠点に事業を展開し、建築工事はもとより、土木工事、舗装工事と建設事業全般で数々の実績を残し、「安らぎのある生活環境の創造」と「活力ある社会インフラの整備」に貢献。歴史に育まれた街並みや自然との調和を図り、持続可能な社会環境の創造に使命感を持ち、社是の「誠実、進歩、安全」を貫いて、キャッチコピーの「ひとと まちと つながる明日へ」に込めた、明るい未来を創造すると共に、50年のレガシーを次世代に向けて更にステップアップを図る。紙面では小林社長のコメントに加え、又野吉史三和建设安全衛生協力会会長の祝辞、50年の主なあゆみ、施工作品等を紹介する。

地域の人に愛される会社で あり続けるために

三和住宅グループは、創業者・小林茂樹氏が奈良市西大寺に不動産・住宅開発を手がける三和住宅を設立。「まことこころめて家づくり・街づくり」をモットーに宅地開発を手がけ、県土の開発とともに社業を進展。また、昭和47年には三和建设を設立し、住宅・不動産・建設部門で飛躍を遂げてきた。

三和建设は、トータルディベロッパーとして、土地有効活用、相談や、公共施設、事務所、店舗各種住宅、道路工事、造成工事などのあらゆる建設を手がける一方、企画・計画・管理・施工・保持に至るトータルサポートシステムと、最新の建築土木技術の積極的な導入、さらに環境保全に対する取り組みにより、「ISO9001」「ISO14001」の認証を取得、お客様のニーズに信頼と誠意で応える。建築部門では、百貨店や大型量販店、学校や病院といった公共施設や官公庁の建築物まで、あらゆるタイプの建築を手がける。建築物の設備や機能の充実、住宅の新築工事から増築、エクステリアと住まいに関する長年の実績により培われた技術とノウハウを生かした「住まいづくり」を提案・提供する。住むほどに愛着が増すよう、安心できる家造りに取り組む。

土木部門では、民間のビル・マンションの

ひとと まちと つながる明日へ

はもろちんのこと、デザイン的要素に加え、アメニティ空間の創造や都市景観への対応など、トータルディベロッパーメントを心がける。また、最新技術の導入も積極的に実施し、設計施工の工期短縮や、労働効率の向上による経済効果などの好影響をもたらす。

住宅部門では、各種造成工事や宅地造成、また官公庁としては一般舗装、道路工事、河川工事、管工事などを行う。道路や河川の工事をはじめ、建築全体の基礎を受け持つ部門であり、また信頼性がより重視される部門として、時代のニーズに対応すべく、技術の革新や新工法の導入を積極的に進め、完成度の

グループ役員 (三和住宅グループ 60周年記念式典)



右から:小林正樹・三和住宅社長、小林伸嘉・三和建设社長、小林茂樹・衆院議員(三和住宅元会長)、有井邦夫・三和建设相談役(前社長)、森田務・三和住宅グループ監査役、中村公巳・三和住宅監査役

ご挨拶

三和建设株式会社 代表取締役社長



小林 伸嘉

三和住宅グループ創業60周年を迎え、また三和建设株式会社50周年を迎えることになりました。これほどに、変わらぬご愛顧とご支援、ご指導を賜っており、皆様方のお力添えのおかげと、衷心より感謝申し上げます。思い返せば、私が小社の社長を務めさせていたばかり、10年になります。経営者として何もわからぬまま、見よう見まねで今日まで事業を進めてまいりました。どうすれば皆様に喜んでいただけるのか、信頼をいただくにはどうすればよいか、また何より小社に関わる方々や社員の皆様幸せを得るにはどうすればいいのかわからぬ毎日でありました。とはいえ、今日のこの日を迎えられますのも、顧客の皆様、また地域の皆様のお支えがあったからこそと考えております。また何より先代社長の有井邦夫相談役の後見と、社員の皆様のご指導、ご協力があってこそと、深く感謝申し上げます。一口に60年と申ししても、決して平坦ではありません。今日まで幾多の試練が訪れ、激動の多難な時期を乗り越え、現在に至っております。さらに我々を取り巻く環境は、全世界を巻き込んだコロナとの闘い、そしてロシアによるウクライナへの侵攻など、日本経済に大きな影響をもたらしている中、今後の動き次第では、より厳しい世界経済の煽りを受けかねません。すでに建設業界にも先行きの不透明感が漂い始めていることも確かです。しかしながら、40周年時、50周年時も、歴代の経営者が、山あり谷ありの歴史の中、強い志を持ち進めていくことが大切であると、ごあいさつの中で語っております。

次の一步を踏み出す

今、60周年を迎えるにあたり、我々は明るい希望の下、勇氣と強い意志で日々歩みを進めていくことが企業の企業たる姿で、今日までお支えいただいた方に報い、その御心を大切にすることであると、思っております。

我々は次なる目標を高く掲げ、社員一同、心を一つに新たなステージに向かい、柔軟に、迅速に、そして創業時の精神を忘れることなく、社是である「誠実、進歩、安全」を堅持し、「ひとと まちと つながる明日へ」のキャッチコピーのもと、日々精進してまいります。

今後も皆様方には三和住宅グループに変わらぬご支援、ご鼠尾を賜りますことを伏してお願ひ申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

三和建設(株)が創立50周年

50年の主なあゆみ

- 昭和37年6月 三和住宅株式会社設立
- 昭和47年6月 三和建设株式会社設立
小林直正氏代表取締役役に就任
- 昭和51年1月 大阪営業所開設(天王寺区東高津町)
有井邦夫氏所長に就任
- 昭和55年1月 第一回安全祈願祭春日大社
- 昭和57年6月 創業20周年記念式典盛大に開催(三和住宅G)
- 平成元年9月 「奈良そごう」百貨店工事竣工
- 平成2年11月 グラディーナ学園前工事により、第3回奈良市建築文化賞(景観賞)受賞
- 平成4年6月 創業30周年記念式典 大阪都ホテルにて挙(三和住宅G)
- 平成6年3月 近鉄西大寺駅南土地地区画整理事業整備工事竣工
- 平成9年11月 第10回奈良市建築文化賞町並み賞受賞
- 平成10年6月 小林直正氏代表取締役会長に就任
有井邦夫氏代表取締役社長に就任
- 平成13年3月 国宝唐招提寺金堂素屋根等建設工事竣工
- 平成14年10月 三和住宅グループ創業40周年記念誌を発売
創業40周年式典 サンワシティ西大寺5階にて挙
- 平成17年7月 和歌山県橋本市みゆき台49-1に橋本支店開設
- 平成19年6月 小林伸嘉氏代表取締役副社長に就任
- 平成23年3月 平城遷都1300年祭平城宮跡会場整備等工事竣工
5月 奈良市西大寺栄町に本社移転
- 平成24年6月 創業50周年記念式典 秋篠音楽堂にて挙(三和住宅G)
有井邦夫氏代表取締役会長に就任
小林伸嘉氏代表取締役社長に就任
- 平成28年3月 南奈良総合医療センター新築工事竣工
- 平成30年11月 本社ビル移転(奈良市西大寺南町)
- 令和2年4月 有井邦夫氏取締役相談役に退任 相談役に就任
- 令和3年10月 本社ビル移転(奈良市西大寺栄町)
- 令和4年6月 創業60周年記念式典 秋篠音楽堂にて挙(三和住宅G)
9月 三和住宅グループ創業60周年記念誌を発売(三和建设株式会社創立50周年記念誌と兼ねる)
9月17日 創立50周年記念式典 奈良ホテルにて挙

施工作品

都市創り、街創り、家創りに誠意と最新技術でお応えします



①



②



③



④



⑤



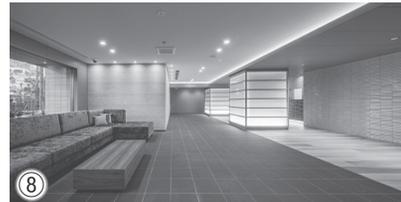
⑥

【作品】

- ①丹生トンネル
- ②登美ヶ丘マミーズ保育園
- ③富雄藍咲学園
- ④サンガーデン平城Ⅳ期
- ⑤西宮市新向陽町
- ⑥南奈良総合医療センター
- ⑦ローレルコート西大寺栄町
- ⑧ラウンジ～エントランスホール(ローレルコート西大寺栄町)
- ⑨ローレルコート上本町7丁目北館



⑦



⑧



⑨

継がれ、現在、仲嘉 常を取り戻せない状況

「和」の精神を大切に

この度、三和建设が創立50周年の節目の年を迎えられました。誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

三和建设は、グループの社名にも込められております。「和」の精神を大切にされていきます。その精神は、歴代の社長様から受け継がれ、現在、仲嘉 常を取り戻せない状況

社長様を中心として、役員並びに社員の皆様方のご尽力のもと、建設業界の発展と地域社会に根付いた快適な住環境の提供に貢献されております。

現在、ご承知のとおり、コロナウイルスにより世界中で人々の命が奪われていきます。未だに、コロナ前の日常が続いており、その中で、ロシアのウクライナ侵攻が始まりました。日々報道されていますが、平穏に暮らしていた街が壊され、人々が故郷を追われ避難生活を余儀なくされています。先行きが不透明な状況が続く中、改めて安心・安全に暮らせる生活の大切さに気付かされます。

建設業は、生活の安全を確保するため、に欠かすことのできない産業です。これからも三和建设がグループの「地域とのつながり」「人とのつながり」の大切さを伝えていく企業として、ご活躍されますことを祈念申し上げます。お祝いの言葉いたします。



三和建设 安全衛生協力会
会長 又野 吉史

祝辞

祝辞

入札結果

①落札者 ②落札金額 ③指名または参加業者 ④概要・工期等

県奈良土木事務所

（9月1日・一般競争入札、9月8日契約）

▼主要地方道月瀬針線法面対策工事（防災・安全交付金事業（地方道災害防除・国補正））

線補1-B25-1-1号（山添村峰寺）①栄山（評価値33・028）②3222万4000円（比3567万8000円）③大和日昇建設、桐山工務店、中村エンジニアリング、ナカオ、廣岡建設、森本工業、岡部工務店、野島造園土木（辞退）④工事延長1411m、ポケット式落石防護網工2120平方m。設計はウイズテックが担当。工期5年2月28日。

県広域水道セクター

（8月23日・一般競争入札）

▼天理市第2受水地・広陵町第1受水地水道メータ更新工事（天理市園原町、広陵町馬見南）①大東電気工業②1789万2000円（比1963万1000円）③池田電気、松田電気工業、洛南エンジニアリング④5年3月17日。

▼御所幹線線送15工区の3及び15工区の2撤去工事（川西町結崎）①中川組②2420万円（比2679万3000円）③かねまつ建設、観音寺土木建設、キノヨ、輝登建設、協栄組、田畑建設、日伸建設、ネクス、堀内建設、松平建設、宮崎組、宮下興業、山崎工業④送水管撤去工、DIPφ400mm、L215mm、流量計室撤去工1カ所、計装室撤去工1カ所。設計はエースが担当。工期5年3月15日。

▼一般国道25号小倉工区擁壁工事（防災・安全交付金事業（道路改良））線1-10-A1-1他号（奈良市小倉町）①岡崎組（評価値25・123）②4270万9000円（比4722万5000円）③森本工業、上田工業、日誠建設、赤木工業、奈良県環境緑化協同組合、広和、廣岡建設、堤野組、関鉄、松好建設、福嶋組、平井建設（辞退）、北田組（辞退）、上京建設（辞

下市町

（8月29日・一般競争入札、9月7日契約）

▼本町地区配水管布設替工事令和4年度上下水（工）第5号、道路側溝改修工事令和4年度建設（工）第10号（大字下市本町（町道北口（本町線））①山下工務店②1050万5000円（比1172万円）③大隈組、小川組、大西土建④5年1月31日。

（8月31日・一般競争入札、9月7日契約）

▼道路改良工事令和4年度建設（工）第4号（大字阿知賀（町道阿知賀（吉野川線4号線））①植田土建②3983万6000円（比4391万7000円）③木村組、吉井組、ダイシン、大七建設④工事延長101.1m、路体盛土工246立方m、路床盛土工587立方m、現場打擁壁工55立方m、プレキャストL型擁壁工14・19m、排水構造物工1式、路盤工693平方m。設計は日本インシークが担当。工期5年3月17日。

（8月24日・一般競争入札、8月31日契約）

▼阪本五條線擁壁工事（防災・安全交付金事業（南部・東部））線7-3-A9-2他号（五條市大深町）①大池組（評価値17・793）②6094万3000円（比671

7万9000円）③松田産業、福嶋組、赤木工業、長谷川建設、オクシン、せき、島山建設、関鉄、堂本組、植木組、平井建設（辞退）、上京建設（辞退）、吉井建設（辞退）、大七建設（辞退）、植田土建（辞退）、辰巳組（辞退）④工事延長82m、軽量盛土工735立方m、水平力抑止工21本。設計は三協エンジニア、エハラが担当。工期5年1月20日。

整備交付金事業（南部・東部）（広域河川）17-1-4-1号（大淀町下淵他）①サンユウ工業②1028万8000円（比1143万7000円）③松岡水道ポンプ店、大西土建、押部工務店、門田建設、丸谷組、池田建設、水口組、榎谷工務店、双和建設、若松組、谷建設、大一土木、榎谷組、座・金剛、下田組、興工業、西本建設、松岡設備岸原工務店、堀田建設、創和造園土木、岡下組ゾート開発、誠建設、Daiwa Create、伊野工務店、キクヨシ、アイ・エヌ・ジー、西村組、ヤマテック、米田建設（辞退）、大七建設（辞退）、植田土建（辞退）、辰巳組（辞退）、福嶋組（辞退）④工事延長55・8m、根固ブロック工2339個、緩傾斜工42立方m。設計はウエルアップが担当。工期5年3月17日。

（8月29日・一般競争入札、9月6日契約）

▼一般国道169号防護柵補修工事（道路施設維持修繕事業）602-4-5号（上北山村西原・河合・白川）①タツミアート工業②160万3000円（比181万5000円）。

（8月29日・指名競争入札、9月6日契約）

▼一般国道169号他交差点名標識修繕工事（防災・安全交付金事業（道路環境整備））8-73-6-1-1号（吉野町河原屋他）①表野②593万3000円（比670万4000円）。

（8月29日・一般競争入札、9月6日契約）

▼紀の川下流工区工事用進入路設置工事（防災・安全社会資本

県郡山土木事務所

（9月2日・一般競争入札、9月9日契約）

▼富雄川床止工事（緊急自然災害防止対策事業債対象事業（臨時・特別））第K-402-1号他（生駒市上町）①奈良県環境緑化協同組合（評価値21・422）②5251万6000円（比5785万9000円）③青山組、大角水道設備工業所、赤木工業、松好建設、高田重機建設、西谷建設、関鉄、平井建設（辞退）、北田組（辞退）、上京建設（辞退）、大七建設（辞退）、植田土建（辞退）、辰巳組（辞退）、福嶋組（辞退）④工事延長55・8m、根固ブロック工2339個、緩傾斜工42立方m。設計はウエルアップが担当。工期5年3月17日。

（8月30日・一般競争入札、9月7日契約）

▼一般国道168号舗装補修工事（防災・安全交付金事業（国道舗装修繕・国補正））第線補2-A168-1-2-3号他（平群町梨本、上庄）①サンロード奈良（評価値70・914）②1536万5000円（比1719万8000円）③奈良県環境緑化協同組合、赤木工業、高木建設、西和工事、高田重機建設、西谷建設（辞退）。

（9月1日・一般競争入札、9月9日契約）

▼取付管設置工事R4-9（東坊城町）①落札者なしのため入札不調。

丹生谷地区仮設防護柵工事（緊急自然災害（急傾斜））401-2-1号（高取町丹生谷）①ヤマト建栄②651万5000円（比726万7000円）。

（7月27日・一般競争入札、9月7日契約）

▼布目ダム放流警報設備工事（奈良市北野山町869-2（布目ダム管理所）外8カ所）①東芝通信インフラシステムズ（東京都府中市）（評価値29・479）②7468万円（予8250万円）③日本無線④放流警報設備設計、製作1式、放流警報設備据付、調整1式、放流警報設備撤去1式。工期6年1月15日。

（9月8日・見積徴収、9月9日随意契約）

▼取付管設置工事R4-10（和町・鳥屋町）①誠光建設②58万円。

（9月8日・見積徴収）

▼取付管設置工事R4-9（東坊城町）①落札者なしのため入札不調。

調査・測量・設計 建設コンサルタント 入札結果

①落札者 ②落札金額 ③指名または参加業者 ④履行期限等

県広域水道セクター

（8月23日・一般競争入札）

▼桜井浄水場旧排水処理棟解体工事監理業務委託（桜井市初瀬）①三都設計②281万円（比344万円）③アルト舎、中和設計、ニツタ建築事務所④桜井浄水場旧排水処理棟解体工事に係る監理業務1式。委託期間5年3月17日。

（9月1日・指名競争入札）

▼桜井浄水場接合井土砂災害対策事業地質調査業務委託（宇陀市榛原角柄）①奈良技術開発（評価値66・66万円）②692万円（比866万円）③アルプス、インテコ、ウイズテック、英晃コンサルタン、三協エンジニア、シードコンサルタン、スクヤドロン、セ

調査・測量・設計 建設コンサルタント 入札結果

①落札者 ②落札金額 ③指名または参加業者 ④履行期限等

県郡山土木事務所

（9月8日・指名競争入札）

▼橋梁補修設計業務委託（道路メンテナンス事業）2202016号（樺辻町外（冷裁橋外3橋））①CTIウイング②1845万円（予2345万円）③井沢設計、トップ技術コンサルタン、英晃コンサルタン、南海測量設計、ピーエムコンサルタン、かんこう、共和技術研究所、スクヤドロン、奈良技研、エルクコンサルタン、サンスイコンサルタン（辞退）、日本インシーク（辞退）、サンスイコンサルタン（辞退）④前同。

（9月8日・指名競争入札）

▼橋梁補修設計業務委託（道路メンテナンス事業）2202018号（住川町外（三在3号線1号橋外2橋））①サンスイコンサルタン②1432万2000円（予1804

調査・測量・設計 建設コンサルタント 入札結果

①落札者 ②落札金額 ③指名または参加業者 ④履行期限等

五條市

（9月1日・一般競争入札）

▼桜井浄水場旧排水処理棟解体工事監理業務委託（桜井市初瀬）①三都設計②281万円（比344万円）③アルト舎、中和設計、ニツタ建築事務所④桜井浄水場旧排水処理棟解体工事に係る監理業務1式。委託期間5年3月17日。

（9月1日・指名競争入札）

▼桜井浄水場接合井土砂災害対策事業地質調査業務委託（宇陀市榛原角柄）①奈良技術開発（評価値66・66万円）②692万円（比866万円）③アルプス、インテコ、ウイズテック、英晃コンサルタン、三協エンジニア、シードコンサルタン、スクヤドロン、セ

